

第1会場(J2棟2階 J221講義室)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
1	9:30~10:00	菅沼 悠太	小林 雄一	5,18-diHETEの立体選択的合成とカルボン酸基を持つホスホニウム塩を用いた Wittig 反応の検討と脂肪酸合成への応用	○小林 雄一 占部 弘和 秦 猛志 松田 知子
2	10:00~10:30	難波 祐太郎	小林 雄一	エポキシシランの開環反応を活用した18-HEPEとイソロイコトキシンジオールの合成研究	○小林 雄一 占部 弘和 秦 猛志 松田 知子
3	10:30~11:00	塩澤 貴史	清尾 康志	ピロ亜リン酸とアミノ酸および糖類類体との反応の探索	○清尾 康志 湯浅 英哉 大塚 章寛
4	11:00~11:30	関谷 彰太	清尾 康志	スルホンアミド骨格を有する人工核酸の新規合成法とDNA合成酵素による認識	○清尾 康志 湯浅 英哉 大塚 章寛
5	11:30~12:00	吉田 圭汰	清尾 康志	カルバモイルエチル基を介した核酸2位の多様な修飾方法の開発と性質の評価	○清尾 康志 湯浅 英哉 大塚 章寛
昼休み(12:00~13:30)					
6	13:30~14:00	稲田 宏太郎	湯浅 英哉 大塚 章寛	糖鎖受容体を標的としたナノ粒子および蛍光プローブ開発	○湯浅 英哉 大塚 章寛 清尾 康志 堤 浩
7	14:00~14:30	内藤 秀則	湯浅 英哉 大塚 章寛	糖修飾ビレンを用いた光増感剤の開発	○湯浅 英哉 大塚 章寛 清尾 康志 布施 新一郎
8	14:30~15:00	森保 太貴	湯浅 英哉 大塚 章寛	ビレン誘導体を用いた無洗浄ナノバグゲル蛍光染色剤	○湯浅 英哉 大塚 章寛 清尾 康志 林 宜宏
9	15:00~15:40	西澤 周平	大塚 章寛 湯浅 英哉	核酸医薬のプロドラッグ化を指向したアシル基を有する環状オリゴヌクレオチドの合成と性質	○大塚 章寛 湯浅 英哉 清尾 康志 秦 猛志 小倉 俊一郎
10	15:40~16:10	白岩 拓真	大塚 章寛 湯浅 英哉	3'-水酸基がアルキル化されたヌクレオシド三リン酸の合成とターミナルトランスフェラーゼによる取り込み効率評価	○大塚 章寛 湯浅 英哉 清尾 康志 秦 猛志
11	16:10~16:40	大西 達也	大塚 章寛 湯浅 英哉	2-アミノキノリン誘導体を含む新規三重鎖形成核酸の合成と性質	○大塚 章寛 湯浅 英哉 清尾 康志 秦 猛志
12	16:40~17:10	青山 知寛	大塚 章寛 湯浅 英哉	5'-アミノ-5'-デオキシ-5'-ヒドロキシメチルチミン誘導体を含むオリゴヌクレオチドの合成と性質	○大塚 章寛 湯浅 英哉 清尾 康志 秦 猛志

第2会場(J2棟3階 J232講義室)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
13	9:30~10:00	門井 賢司	丹治 保典	<i>Staphylococcus pseudintermedius</i> 特異的ファージの宿主認識機構に関する研究	○丹治 保典 和地 正明 福居 俊昭
14	10:00~10:30	金子 瑛	福居 俊昭	超好熱菌 <i>Thermococcus kodakarensis</i> 高温感受性変異株の解析	○福居 俊昭 丹治 保典 中村 聡
15	10:30~11:00	Yan Junqi	福居 俊昭	Insight into expression regulation of chitin-assimilation genes in a hyperthermophilic archaeon (超好熱菌におけるキチン資化遺伝子群の発現調節機構の解析)	○福居 俊昭 和地 正明 八波 利恵
16	11:00~11:30	齊藤 周	福居 俊昭	人工代謝経路による糖質炭素源からのポリヒドロキシアルカン酸重合体生合成	○福居 俊昭 平沢 敬 柘植 文治 (物質理工)
17	11:30~12:00	洞口 萌実	福居 俊昭	ポリエステル生合成菌 <i>Ralstonia eutropha</i> における補充経路の解析と制御	○福居 俊昭 平沢 敬 柘植 文治 (物質理工)
昼休み(12:00~13:30)					
18	13:30~14:00	松本 紗代子	和地 正明	大腸菌PBP1BとMreBの同時欠損による溶菌現象のメカニズムの解明	○和地 正明 田中 寛 平沢 敬
19	14:00~14:40	川目 貴裕	和地 正明	コリネ型細菌の転写終結におけるRNaseの役割	○和地 正明 中村 聡 福居 俊昭 田中 寛 平沢 敬
20	14:40~15:20	神田 健	和地 正明	大腸菌の酸耐性機構の発現制御におけるRNaseの役割	○和地 正明 福居 俊昭 田中 寛 平沢 敬 八波 利恵
21	15:20~15:50	尾形 駿介	平沢 敬	コリネ型細菌 <i>Corynebacterium glutamicum</i> における銅添加によるグルタミン酸生産誘導に関する研究	○平沢 敬 和地 正明 八波 利恵
22	15:50~16:20	岸野 真弓	平沢 敬	コリネ型細菌 <i>Corynebacterium glutamicum</i> におけるシステイン排出系の探索	○平沢 敬 和地 正明 福居 俊昭
23	16:20~17:00	矢島 宙岳	平沢 敬	メタノールを資化する大腸菌の創製に関する研究	○平沢 敬 和地 正明 福居 俊昭 蒲池 利章 八波 利恵
24	17:00~17:30	湯澤 太路	平沢 敬	グリセロール資化能を有する出芽酵母の ¹³ C代謝フラックス解析	○平沢 敬 福居 俊昭 蒲池 利章

第3会場(学生会館 集会室1)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
25	10:00~10:30	久保 正英	駒田 雅之 加藤 明	セリン/スレオニン脱リン酸化酵素PPM1Bによる脱ユビキチン化酵素USP8の新しい制御機構	○加藤 明 太田 啓之 中戸川 仁
26	10:30~11:00	浅水 謙吾	駒田 雅之 加藤 明	脱ユビキチン化酵素USP8の新規機能ドメインによる活性調節機構	○加藤 明 田口 英樹 中戸川 仁
27	11:00~11:30	永田 双葉	駒田 雅之 加藤 明	クッシング病で見られる変異型脱ユビキチン化酵素USP8がソマトスタチンシグナルに及ぼす影響	○加藤 明 木村 宏 中村 信大
28	11:30~12:00	猪子 和也	駒田 雅之 加藤 明	クッシング病で見られる変異型脱ユビキチン化酵素USP8が核内で果たす役割	○加藤 明 木村 宏 岩崎 博史
昼休み(12:00~13:30)					
29	13:30~14:00	佐藤 裕太	梶川 正樹	転移因子LINEの生体内新規転移	○梶川 正樹 岩崎 博史 中村 信大
30	14:00~14:30	原口 敬介	岩崎 博史	分裂酵母の相同組換えに働くRad51リコンビナーゼとその活性化因子Swi5-Sfr1複合体との相互作用の解析~Swi5-Sfr1と相互作用するRad51のアミノ酸残基について~	○岩崎 博史 木村 宏 中戸川 仁
31	14:30~15:00	末續 美優	岩崎 博史	分裂酵母の相同組換えに関するDmc1リコンビナーゼのDNA鎖交換活性におけるDNA結合部位の果たす役割	○岩崎 博史 木村 宏 中戸川 仁
32	15:00~15:40	大井 彰人	木村 宏	ヒストン修飾H3K27me3Iに対する生細胞内可視化プローブの開発	○木村 宏 岩崎 博史 桑 昭苑 増田 真二 上田 宏
33	15:40~16:20	中尾 勝	木村 宏	少数細胞に適用可能なタンパク質ゲノム結合領域同定法の開発	○木村 宏 岩崎 博史 桑 昭苑 廣田 順二 相澤 康則
34	16:20~17:00	今田 貴士	山村 雅幸	進化分子工学を用いた次世代治療用 di PEG化タンパク質医薬品の開発 ~インターフェロンをモデルとして~	○山村 雅幸 田川 陽一 山口 雄輝 上田 宏 木村 宏 木賀 大介 (学外審査員)

第1会場(J2棟2階 J221講義室)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
35	9:30~10:00	関口 翼	藤井 正明	エレクトロスプレー・冷却イオントラップ法によるアドレナリン受容体部分ペプチドSIVSF-リガンド複合体の気相分光-分子認識へのポトムアップアプローチ	○藤井 正明 櫻井 実 石内 俊一
36	10:00~10:30	栗田 篤志	長田 俊哉	分裂酵母フェロモニンシグナル伝達経路の機能解析	○長田 俊哉 梶原 将 相澤 康則
37	10:30~11:00	桑田 浩史	長田 俊哉	分裂酵母グルコースシグナル伝達経路におけるストレスシグナル伝達経路による影響	○長田 俊哉 梶原 将 相澤 康則
38	11:00~11:30	松本 明日香	長田 俊哉	分裂酵母におけるマウスド-βアミン受容体の機能的発現とリガンド応答の評価	○長田 俊哉 一瀬 宏 廣田 順二
39	11:30~12:00	畑 直貴	長田 俊哉	分裂酵母でのアドレナリン受容体の機能的発現解析	○長田 俊哉 一瀬 宏 廣田 順二
昼休み(12:00~13:30)					
40	13:30~14:00	早崎 詩織	朝倉 則行	配向を制御したシクロムc ₃ 固定化電極を用いた分子内電流特性の解析	○朝倉 則行 小島 英理 蒲池 利章
41	14:00~14:30	若林 健太	朝倉 則行	光増感剤-酵素ヒドロゲナーゼ固定化ITO電極の調製と光水素発生カソードへの利用	○朝倉 則行 小島 英理 蒲池 利章
42	14:30~15:00	前田 和真	蒲池 利章	3T3-L1 細胞における脂肪滴と細胞内酸素濃度の同時イメージング	○蒲池 利章 廣田 順二 朝倉 則行
43	15:00~15:30	近藤 龍一	蒲池 利章	光化学系II再構成膜を用いたメタンモノオキシゲナーゼによる酸化反応	○蒲池 利章 中村 聡 朝倉 則行
44	15:30~16:00	林 俊洋	櫻井 実	QM/MM Metadynamics計算によるTrehalose-6-Phosphate Phosphataseの酵素反応機構の研究	○櫻井 実 上野 隆史 北尾 彰朗
45	16:00~16:30	クライヤー 藤塚 一帆	櫻井 実	計算化学的カリメトリーによる多刺認識転写因子の薬剤認識メカニズムの解析	○櫻井 実 田口 英樹 北尾 彰朗
46	16:30~17:00	山口 凌平	櫻井 実	ネムリユスリカ由来Group 3 LEAタンパク質の非線返し配列モデルペプチドの物理化学的性質	○櫻井 実 田口 英樹 上野 隆史

第2会場(J2棟3階 J232講義室)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
47	9:20~9:50	西井 明梨	山田 拓司	発がん機構の解明に向けた家族性大腸がん腸内環境解析	○山田 拓司 伊藤 武彦 小寺 正明
48	9:50~10:20	増田 圭吾	山田 拓司	腸内環境時系列解析を基盤とした大腸がん発がん機構に関する新規仮説の提唱	○山田 拓司 伊藤 武彦 小寺 正明
49	10:20~10:50	山手 雄太	山田 拓司	大規模オミクスデータのための新規可視化手法の開発	○山田 拓司 伊藤 武彦 小寺 正明
50	10:50~11:20	間中 健介	山田 拓司	メタゲノム解析による新規酵素遺伝子の発見	○山田 拓司 伊藤 武彦 小寺 正明
51	11:20~11:50	永石 翔	山田 拓司	紅色光合成細菌Rhodovulum属の比較ゲノム解析	○山田 拓司 太田 啓之 増田 真二
昼休み(11:50~13:20)					
52					
53	13:50~14:30	城間 博紹	山田 拓司	大腸がん発症因子の特定を目指したヒト腸内細菌メタゲノム解析	○山田 拓司 伊藤 武彦 小寺 正明 本郷 裕一 石田 貴士 (情報理工)
54	14:30~15:00	名倉 有一	本郷 裕一	シロアリ腸内共生Verrucomicrobia門細菌の多様性および機能の解析	○本郷 裕一 山田 拓司 二階堂 雅人
55	15:00~15:30	酒井 海帆	本郷 裕一	シロアリ腸内原生動物に細胞内共生するメタン生成アーキアの分子生態学的解析	○本郷 裕一 山田 拓司 二階堂 雅人
56	15:30~16:00	小野内 思有	本郷 裕一	オオゴキブリ腸内線虫体表上の細菌共生構造の解明	○本郷 裕一 増田 真二 二階堂 雅人
57	16:00~16:30	坪井 亜里沙	本郷 裕一	Total RNA Seqを用いた河川バイオフィルムの微生物群集構造と発現遺伝子の同時解析	○本郷 裕一 増田 真二 二階堂 雅人

第3会場(大学会館 集会室1)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
58	10:00~10:30	石垣 卓朗	田口 英樹	凝集性タンパク質のフォールディング速度解析	○田口 英樹 櫻井 実 金原 数
59	10:30~11:00	荒井 睦海	田口 英樹	水素-重水素交換質量分析法を用いたシャペロニン基質タンパク質のフォールディング解析	○田口 英樹 櫻井 実 金原 数
60	11:00~11:30	皆川 真穂	田口 英樹	翻訳の一時停止と翻訳共役的フォールディングの解析	○田口 英樹 木村 宏 中戸川 仁
61	11:30~12:10	藤田 智也	田口 英樹	新生鎖依存的な翻訳停止配列の網羅的解析	○田口 英樹 木村 宏 中戸川 仁 相澤 康則 伊藤 武彦
昼休み(12:10~14:00)					
62	14:00~14:30	佐藤 良昭	中戸川 仁	小胞体からゴルジ体への小胞輸送を担うSNAREタンパク質のオートファゴソーム形成における機能の解析	○中戸川 仁 田中 寛 中村 信大
63	14:30~15:10	土屋 聡明	中戸川 仁	オートファジーにおけるAtg9小胞とAtg2-Atg18複合体の相互作用に関する解析	○中戸川 仁 岩崎 博史 田中 寛 中村 信大 増田 真二
64	15:10~15:40	佐々木 皓崇	相澤 康則	MIEF1の上流ORFが機能性タンパク質をコードする可能性の検証	○相澤 康則 長田 俊哉 林 宣宏
65	15:40~16:20	倉澤 光	相澤 康則	非AUGコドンからの翻訳開始を制御するシス配列の探索	○相澤 康則 長田 俊哉 林 宣宏 堤 浩 三重 正和

第1会場(J2棟2階 J221講義室)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
66	9:30~10:00	澁谷 圭祐	三原 久和 堤 浩	両親媒性 α ヘリックスペプチドの細胞導入活性における細胞周期依存性と細胞導入機構の解析	○三原 久和 丸山 厚 三重 正和 堤 浩
67	10:00~10:30	佐藤 宏紀	丸山 厚	カチオン性高分子によるペルオキシゲナーゼ模倣核酸酵素の活性制御	○丸山 厚 清尾 康志 朝倉 則行
68	10:30~11:00	宮田 貴史	丸山 厚	蛍光プリンキングによる核酸構造解析および生体分子相互作用解析	○丸山 厚 清尾 康志 朝倉 則行
69	11:00~11:30	東井 聡美	丸山 厚	ペプチド/高分子複合体による脂質ベシクルシート構造転移	○丸山 厚 金原 数 石井 佳誉
70	11:30~12:00	佐々木 泰	丸山 厚	感温性ウレイド共重合体の合理的分子設計とバイオ材料としての応用	○丸山 厚 金原 数 石井 佳誉
昼休み(12:00~13:30)					
71	13:30~14:00	池田 謙	占部 弘和 秦 猛志	立体化学保持のRh触媒C-H結合活性化反応の開発と光学活性インデン誘導体の合成	○占部 弘和 秦 猛志 小林 雄一 中村 浩之
72	14:00~14:30	大倉 湧生	秦 猛志 占部 弘和	テトラゾールの窒素上への位置選択的アルキル側鎖導入反応の開発	○秦 猛志 占部 弘和 小林 雄一 中村 浩之
73	14:30~15:00	金井 優貴	秦 猛志 占部 弘和	含窒素縮環化合物の効率的合成法の開発	○秦 猛志 占部 弘和 小林 雄一 中村 浩之
74	15:00~15:30	高力 駿介	占部 弘和 秦 猛志	フェナントロイドリジンアルカロイドの合成研究	○占部 弘和 秦 猛志 小林 雄一 布施 新一郎
75	15:30~16:00	林 叔毅	秦 猛志 占部 弘和	テトラゾールを含む多環系芳香族化合物の合成と蛍光挙動	○秦 猛志 占部 弘和 小林 雄一 布施 新一郎
76	16:00~16:30	水本 詩葉	占部 弘和 秦 猛志	N,N-ジビニルアミドの新規合成法と新反応の開発	○占部 弘和 秦 猛志 小林 雄一 布施 新一郎

第2会場(J2棟3階 J232講義室)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
77	9:30~10:00	藤井 啓資	梶原 将	病原真菌によるヒト肝細胞核内トランスグルタミナーゼ2活性化機構の解明	○梶原 将 山本 直之 長田 俊哉
78	10:00~10:30	Ratna Damalia Widiyanto	梶原 将	Analysis of Key Factors for Induction of the Filamentous Form of <i>Malassezia spp.</i>	○梶原 将 山本 直之 長田 俊哉
79	10:30~11:00	佐野 直也	中村 聡 八波 利恵	高度好塩性古細菌 <i>Haloarcula japonica</i> 由来フィットエンデサチユラーゼ/3,4-デサチユラーゼのランダム変異導入による機能改変	○中村 聡 八波 利恵 和地 正明 福居 俊昭
80	11:00~11:40	末田 凜	中村 聡	高度好塩性古細菌 <i>Haloarcula japonica</i> の多分岐グルカン生成系を構成するヌクレオチルトランスフェラーゼの親株における発現と組換え酵素の性質検討	○中村 聡 丹治 保典 和地 正明 福居 俊昭 八波 利恵
81	11:40~12:10	橋本 拓矢	廣田 順二	嗅神経細胞における転写因子Bcl11bのクロマチン構造に対する影響	○廣田 順二 鈴木 崇之 二階堂 雅人
昼休み(12:10~13:30)					
82	13:30~14:00	福村 宗一郎	一瀬 宏	酸化的修飾をうけたタンパク質の網羅的探索	○一瀬 宏 久堀 徹 林 宣宏
83	14:00~14:40	宮嶋 克也	一瀬 宏	遺伝子改変マウスを用いたカテコールアミン合成調節機構の解明	○一瀬 宏 木村 宏 長田 俊哉 林 宣宏 若林 憲一
84	14:40~15:10	萬好 晃平	一瀬 宏	脳内ビオプテリン過剰産生によるモノアミンニューロンへの影響	○一瀬 宏 加藤 明 長田 俊哉
85	15:10~15:40	國宗 みなと	一瀬 宏	ビオプテリンの輸送機構に関する研究	○一瀬 宏 加藤 明 白木 伸明
86	15:40~16:10	小郷 卓博	二階堂 雅人	魚類全ゲノム重複に伴うOMP遺伝子の進化解析	○二階堂 雅人 本郷 裕一 立花 和則
87	16:10~16:40	鈴木 英里	二階堂 雅人	古代魚の嗅覚器官におけるVIRおよびGタンパク質遺伝子の発現解析	○二階堂 雅人 廣田 順二 田中 幹子

第3会場(学生会館 集会室1)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
88	10:00~10:30	小林 弘季	伊藤 武彦	Illumina.PacBioシーケンサを用いたゲノムアセンブル手法の開発	○伊藤 武彦 山田 拓司 小寺 正明
89	10:30~11:00	田中 良樹	伊藤 武彦	ヌタウナギの染色体放出に伴うゲノム配列変化の解析および検出手法の開発	○伊藤 武彦 二階堂 雅人 山田 拓司
90	11:00~11:30	古宮 正隆	伊藤 武彦	4C-Seqを用いたネオセントロメア形成に伴う染色体高次構造変化の解析	○伊藤 武彦 木村 宏 山田 拓司
91	11:30~12:10	角崎 太郎	伊藤 武彦	Hi-C法を用いた二倍体出芽酵母の染色体構造解析	○伊藤 武彦 岩崎 博史 木村 宏 山口 雄輝 山田 拓司
昼休み(12:10~13:30)					
92	13:30~14:00	久保 文雅	中村 信大	ADGRF5欠損マウスの肺における炎症応答機構の解析	○中村 信大 太田 啓之 鈴木 崇之
93	14:00~14:30	下出 敬士	太田 啓之 下嶋 美恵	シロイヌナズナの傷害時におけるLipid Transfer Protein3.4の機能解析	○太田 啓之 久堀 徹 下嶋 美恵 増田 真二
94	14:30~15:00	角谷 夏恵	太田 啓之 下嶋 美恵	Nannochloropsisにおけるリン欠乏応答性遺伝子NPH1の機能解析	○太田 啓之 下嶋 美恵 増田 真二 若林 憲一
95	15:00~15:40	稲津 匡貴	増田 真二	シロイヌナズナの(p)ppGpp特異的脱リン酸化酵素GppA/Ppxホモログの解析	○増田 真二 太田 啓之 下嶋 美恵 久堀 徹 田中 寛
96	15:40~16:10	西脇 恵理子	久堀 徹 若林 憲一	植物緑葉において光還元を受けるタンパク質の網羅的解析	○久堀 徹 若林 憲一 太田 啓之 増田 真二

第1会場(J2棟2階 J221講義室)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
97	9:30~10:00	大森 夢子	小島 英理 三重 正和	MyoD固定化コラーゲンファイバーによる骨格筋様組織の構築	○小島 英理 上野 隆史 堤 浩 三重 正和
98	10:00~10:30	厚見 晃平	上野 隆史	触媒反応場の構築を目指した細胞内タンパク質結晶への金属錯体集積	○上野 隆史 蒲池 利章 金原 数
99	10:30~11:00	笠松 誠	上野 隆史	細胞内タンパク質結晶への外来タンパク質内包と機構解明	○上野 隆史 田口 英樹 櫻井 実
100	11:00~11:30	真野 恵	上野 隆史	T4ファージ由来タンパク質針を利用した人工金属タンパク質の構築	○上野 隆史 蒲池 利章 田口 英樹
101	11:30~12:00	吉川 健吾	上野 隆史	外来タンパク質の細胞内輸送を目指した人工タンパク質融合体の創製	○上野 隆史 小島 英理 金原 数
昼休み(12:00~13:30)					
102	13:30~14:00	鍋谷 光太	金原 数	オリゴエチレングリコールを利用した熱応答性物質の開発	○金原 数 上野 隆史 西山 伸宏
103	14:00~14:30	加藤 真帆	金原 数	ステロイドの多量化による側方相分離の制御	○金原 数 丸山 厚 森 俊明
104	14:30~15:00	片岡 拓也	金原 数	オリゴシランを利用した環境応答性分子の開発	○金原 数 丸山 厚 西山 伸宏
105	15:00~15:30	長島 由弘	松田 知子	イオン液体コーティング酵素による酸化還元反応の開発	○松田 知子 中村 聡 福屋 俊昭
106	15:30~16:00	根本 裕海	松田 知子	<i>Fusarium</i> sp. NBRC109816由来の新規Baeyer-Villiger酸化酵素による有用な光学活性スルホキシドの合成	○松田 知子 中村 聡 福屋 俊昭
107	16:00~16:30	山部 瑛美	松田 知子	酵素による環境にやさしいアルデヒドの酸化反応の開発	○松田 知子 中村 聡 和地 正明

第2会場(J2棟3階 J232講義室)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
108	9:30~10:00	荒木 菜	桑 昭苑 白木 伸明	胚β細胞の分化及び成熟化に関する分子メカニズムの探索	○桑 昭苑 白木 伸明 立花 和則 鈴木 崇之
109	10:00~10:30	門馬 紗英子	桑 昭苑 白木 伸明	ヒトiPS細胞由来胚β細胞の後期分化における培地条件の検討	○桑 昭苑 白木 伸明 立花 和則 川上 厚志
110	10:30~11:00	仲井 峻	桑 昭苑 白木 伸明	ヒトiPS細胞から肝臓細胞への新規分化誘導系の構築、および初代培養肝細胞との機能比較	○桑 昭苑 白木 伸明 小島 英理 田川 陽一
111	11:00~11:30	神戸 梓沙	桑 昭苑 白木 伸明	ヒトiPS細胞におけるメチオニン代謝とヒストン修飾の役割の解明	○桑 昭苑 白木 伸明 木村 宏 山口 雄輝
112	11:30~12:00	古田 奈央	桑 昭苑 白木 伸明	未分化iPS細胞および分化過程における垂鉛の役割	○桑 昭苑 白木 伸明 木村 宏 山口 雄輝
昼休み(12:00~13:00)					
113	13:00~13:30	松村 慧奈	川上 厚志	ゼブラフィッシュのヒレ再生における先端再生芽を介した位置情報のメカニズム	○川上 厚志 立花 和則 田中 幹子
114	13:30~14:00	西住 恵太	立花 和則	エダアシクラゲの種分化の生物地理学的研究	○立花 和則 鈴木 崇之 二階堂 雅人
115	14:00~14:30	林 卓央	立花 和則	エダアシクラゲの放卵・受精の光制御	○立花 和則 鈴木 崇之 増田 真二
116	14:30~15:00	Hilda Mardiana Pratiwi	田中 幹子	ゼブラフィッシュにおける予定胚細胞の位置情報の記憶メカニズムの解明	○田中 幹子 鈴木 崇之 二階堂 雅人
117	15:00~15:30	澁澤 昂平	田中 幹子	ゼブラフィッシュの鰭における遊離筋の挙動の研究	○田中 幹子 川上 厚志 鈴木 崇之
118	15:30~16:00	大前 研斗	鈴木 崇之	ショウジョウバエモデルを用いたヒトALS原因遺伝子TDP-43が引き起こす病態の解析	○鈴木 崇之 田中 幹子 立花 和則
119	16:00~16:40	川村 ひなた	鈴木 崇之	シナプス可塑性を制御する神経活動依存的なエンドサイトーシス	○鈴木 崇之 廣田 順二 田中 幹子 中戸川 仁 立花 和則

第3会場(大学会館 集会室1)

演題番号	時間	学生氏名	指導教員	論文題目	論文審査員
120	10:00~10:30	渡邊 和哉	林 宣宏	抗Nef抗体を用いたAIDS治療法の開発	○林 宣宏 村上 聡 久堀 徹 上田 宏
121	10:30~11:00	山口 駿太	林 宣宏	血清プロテオミクス法による敗血症進行メカニズムの解明と機械学習を用いた診断法の開発	○林 宣宏 相澤 康則 若林 憲一
122	11:00~11:30	田邊 暢子	林 宣宏	プロテオミクスによる細胞の機能分化メカニズムの解明	○林 宣宏 一瀬 宏 田川 陽一
123	11:30~12:00	岩田 翔	林 宣宏	分裂酵母胞子表面タンパク質欠失株の胞子のプロテオーム解析	○林 宣宏 一瀬 宏 長田 俊哉
昼休み(12:00~13:30)					
124	13:30~14:00	鈴木 翔子	山口 雄輝	マウス胚性幹細胞の無限増殖能に関わる <i>Zscan4</i> の転写制御機構の解明	○山口 雄輝 桑 昭苑 木村 宏
125	14:00~14:30	徳山 遥香	山口 雄輝	サリドマイド標的タンパク質CRBNの細胞内局在が薬効に及ぼす影響	○山口 雄輝 桑 昭苑 川上 厚志
126	14:30~15:00	阿部 一成	田川 陽一	青色蛍光タンパク質遺伝子導入星細胞株を用いた肝組織培養モデルの構築の試み	○田川 陽一 林 宣宏 山村 雅幸
127	15:00~15:30	小沢 啓太	小倉 俊一郎	3T3-L1細胞の脂肪代謝に対するアミノレブリン酸の添加効果	○小倉 俊一郎 小島 英理 堤 浩